

令和8年度京都府立洛北高等学校附属中学校入学考査問題の誤記について

令和8年1月21日

京都府立洛北高等学校附属中学校

校長 川口 浩文

令和8年1月17日（土）に実施した本校附属中学校入学考査の「適性をみる検査Ⅱ」において、下記のとおり誤記がありましたので、お詫びするとともにその概要についてお知らせします。

記

1 概要

大問3、日本の工業、特に自動車産業を題材にした問題において、グラフ1「日本の自動車の国内生産台数と海外生産台数の変化」の横軸の下に付した年号に誤りがありました。

【誤】1985年（昭和50年）

【正】1985年（昭和60年）

（参考）グラフ1に関わる設問

（4）グラフ1は「日本の自動車の国内生産台数と海外生産台数の変化」を表しています。海外で自動車を生産することの利点を2つ、文で説明しなさい。

2 経緯

教員が検査実施後に年号の表記に誤りがあることに気づいたもの。

3 対応

当該の誤記は、合否に影響はないと判断しました。

問い合わせ先	京都府立洛北高等学校附属中学校 校長 川口 浩文
電話番号	075-781-0020